

金沢能楽会主催 文化体験プログラム

加賀宝生の現在

◎概要

藩政時代から金沢に伝わる能楽・加賀宝生が、現代においてどのように受け継がれているかを、スタッフとして金沢能楽会の公演に携わるとともに、能楽師から様々なレクチャーを受け、公演を観賞しながら学ぶ

◎スケジュール

<第1回>8月31日(土)~ 9月1日(日)締切8月23日(金)

<第2回>10月5日(土)~10月6日(日)締切9月20日(金)

各日10:30~17:00 (予定)

※交通費一部支給。昼食は各自持参してください 授業等で全ての時間参加できなくてもかまいません

- ◎場所 石川県立能楽堂 金沢市石引4丁目18-3
- ◎対象 全学年(学年、所属・専攻問わず)金沢の歴史・文化を学びたい学生伝統芸能や演劇全般に興味を持つ学生
- ◎募集人数 各回 10名程度(複数回参加可) 多数の場合先着順
- ◎申込 キャリア支援室までメールで申込 (締切厳守)
 - ○メール宛先:syukatsu@adm.kanazawa-u.ac.jp
 - ○タイトル:金沢能楽堂文化体験プログラム参加申込
 - ○メール記載事項
 - ①所属・学年・氏名②申込開催回(第1回・第2回)





◎内容(予定)

1日目

- ・事務局の公演に向けた業務のサポート
- ・翌日の定例能で使用する能面・装束を見ながら演目についてのレクチャー
- ・能舞台でのすり足・所作等の体験(体験内容は変更になる場合があります)

2日目

- ・定例能の受付など事務局業務のサポート
- ・楽屋裏を見学、定例能を観賞